

利用規約

ビジネスホテル 山本では、お客様に安全かつ快適にご利用いただくため、宿泊約款第10条に基づき次のとおり利用規約を定めておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。ホテルの持つ公共性を保持するため、宿泊約款と一体となる下記の規則を定めております。この規則に違反したときは、宿泊約款第6条の規定により、やむを得ずご宿泊ならびにホテル内諸施設のご利用をお断り申し上げ、かつ当ホテルが被った損害のご負担をいただく事もございますので、特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

1. 客室ご利用について

1. 客室よりの避難経路図は、客室入り口のドアの裏側、またはその周辺に掲示してありますのでご確認ください。
2. ご在室中や特にご就寝中は、必ず内鍵とドアガードをおかけください。
3. ドアをロックされた時は、ドアガードをかけたままドアを開けて相手のご確認をしてください。また不審者の来訪に際しては不用意に開扉なさらずにフロントまでご連絡ください。
4. 当ホテルは1階にございます喫煙場所と喫煙室以外は、すべて禁煙です。
5. 火災・火災報知機の誤報の原因になりますので客室内及び廊下では、ホテルの許可なく暖房用炊事用等の火気、キャンドル等をご使用にならないでください。客室内での調理は、固くお断りいたします。また、暖房用、炊事用の火器及び当ホテルの貸出品以外のプレス用のアイロンその他の電化製品の使用もできません。
6. 室内にある照明機器や電化製品に衣類を掛けたり、洗濯物等を干したりしないでください。
7. ホテルの許可なく客室を営業行為（展示会・その他）等ご宿泊以外の目的にご使用なされないでください。
8. ホテルの許可なく客室内や館内の備品を移動する、設備外のものを取り付ける、室外に持ち出す、また客室内に造作を施し、あるいは改造する等 現状を変更なされないでください。万一備品の紛失、破損等があった際にはその実費を弁償いただきます。
9. ご訪問客、外来者様との客室でのご面会はお断りいたします。面会は、フロント前もしくは、外にてお願いいたします。また、フロント前面会に関しまして、当ホテルの従業員が判断し、勧誘・接待・営業活動・契約行為など、当ホテルのイメージを損ない、他のお客様のご迷惑となる行為に関しましては、固くお断りさせていただきます。

10. 長期の宿泊契約により賃借権、居住権等借家法その他居住に関する法律上の権利は発生するものではありません。
11. 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。契約人数を越えての客室利用は、禁止いたします。申出なく契約人数を越えての利用が発覚した場合は即刻ご退場いただくか、その超過利用分をご請求いたします。性風俗行為をする恐れがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるときは、即刻警察に通報いたします。
12. 未成年者のみのご宿泊は、保護者の許可がない限り、お断りいたします。
13. 客室の窓やドアに写真や、ポスターを貼付し、その他ホテルの外観を損なう物品を掲示しないでください。
14. 廊下等、客室内以外の場所に靴やその他の所持品を放置しないでください。
15. 購入された飲食物であっても合理的範囲を超える量や内容の飲食物を客室に持ち込まないでください。
16. 貴重品や高価な物品は、客室内に放置せずに、必ず身につけてお出かけください。
17. ご宿泊日数を変更される場合は、ホテルフロントに予めご連絡ください。また、客室の稼働状況によりお客様のご要望に沿えない場合がございますことをあらかじめご留意ください。
18. ご宿泊日数を延長される場合は、延長にかかる宿泊料金を宿泊延長の申込時にお支払ってください。また、客室の稼働状況により、お客様のご希望に添えない場合がございますことをあらかじめご留意ください。

2. 客室のルームキーについて

1. ご滞在中お部屋からお出かけの際は、ルームキーを必ずお持ちになり、施錠をご確認ください。
2. 客室ルームキーを紛失、破損された場合は、鍵交換・修理工事に要する費用の全額を申し受けます。
3. 客室ルームキーは、当ホテル出発の際は、必ずフロントへご返却ください。

3. お支払いについて

1. お会計は宿泊前をお願いいたします。なおご滞在中でも料金のご精算をお願いする場合がございます。その都度お支払いをお願いいたします。なお、当ホテルが請求してもお支払いがない場合は、お部屋を明け渡していただく場合がございます。
2. ご利用代金のお支払いは、現金または、宿泊券、クレジットカード等、及び当ホテルの認めたものとさせていただきます。手形、小切手はお断りいたします。
3. ご到着時にクレジットカードの確認をさせていただくか、お預かり金を申し受ける場合がございますので、あらかじめご了承ください。
4. ご宿泊以外の方から料金のお支払いを受ける場合は、定められた期日までにお支払いがなければ、ご宿泊ご本人に直接お支払いをご請求申し上げます。
5. 当ホテル外のお買い物のお立て替えはいたしておりませんのでご了承ください。
6. お買い物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、荷物送料等の一切のお立て替えはお断りさせていただきます。
7. 決済の終わった宿泊代金の割引や返金は理由如何に関わらず一切いたしませんのでご了承ください。
8. 誠に勝手ながら、法定の税金の他、スタッフへの寸志、お心付け等のご辞退申し上げます。

4. 貴重品、お預かり品、所持品、遺失物について

1. ご滞在中の現金、有価証券、その他貴重品、腐敗あるいは破損しやすいものなどは、お預かりいたしません。当ホテル（客室内）で万一紛失、盗難等が発生した場合、当ホテルではその責任は一切負いません。
2. ホテル内での遺失物の処理は一定期間当ホテルが保管し、その後は遺失物法に基づいて取り扱いをさせていただきます。
3. お預かり物の保管期間は、特にご指定のない限り、ご退出後一週間とさせていただきます。保管期間を経過したお預かり物は、お引き取りの意思がないものとして処理いたします。また、飲食物の遺失物の賞味期限にかかわらずホテルの衛生管理上、発見当日に処理いたしますのでご了承ください。
4. 5万円を超える価値を有する物品はお預かりできません。
5. 情報記録装置を有する機器（パソコン、携帯電話、その他 IT 機器等）または個人情報に関わる物品（顧客名簿等）もお預かりできませんのでご注意ください。

5. 宿泊客の手荷物又は携帯品の保管について

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。(※ 客室に移動しておく場合もあります。)
2. 客室金庫がある場合
客室内に金庫（セーフ）をご用意しております。当ホテルでは安全のため、お客様の大切な品物、貴重品、現金などを金庫に保管いただきますことをお勧めしております。但し、金庫をご使用中の安全確認は、お客様個人の責任となります。万一ご使用中に、滅失、紛失などが発生した場合でも、当ホテルでは賠償いたしかねますのでご了承ください。
3. 原則としてお預かりいたしました手荷物・お忘れ物・遺失物は特にご指定のない限り、法令に基づいてお取り扱いさせていただきます。

6. 暴力団及び暴力団員並びに公共の秩序に反するおそれのある場合について

1. 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成4年3月1日施行）による指定暴力団及び指定暴力団員等の当ホテルのご利用はご遠慮いただきます。（ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。）
2. 反社会团体及び反社会团体員（暴力団及び過激行動団体など並びにその構成員）の当ホテルのご利用は、ご遠慮いただきます。（ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。）
3. 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められる場合、直ちに当ホテルのご利用は、ご遠慮いただきます。又、かつて、同様な行為をされた方についてもご遠慮いただきます。
4. 当ホテルを利用する方が心身耗弱、薬品、飲酒による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難な時や他のお客様に危険や恐怖感不安感を及ぼすおそれがあると認められたときは、直ちにご利用をお断りいたします。
5. 館内及び客室内で大声、放歌及び喧騒な行為その他で他者に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼしたり、又、賭博や公序良俗に反する行為のあった場合には、直ちにご利用をお断りいたします。その他上記各事項に類する行為のあるときは、ご利用をお断りいたします。

7. ホテル内では他のお客様の迷惑になる下記の物の持ち込み、又は行為はご遠慮

ください。

1. 動物、鳥、魚等のペット類。(補助犬は除く)
2. 火薬、揮発油、その他発火又は引火性の物。
3. 悪臭を発する物。
4. 覚醒剤、麻薬類等、法令により所持を禁止されている薬品類。
5. 身体に害を及ぼす危険性のある薬品、物品。
6. 許可証のない鉄砲、刀剣類及びこれらの武器や類似品。
7. 著しく多量 もしくは重量のある物品。
8. ごみ及び客室の衛生を妨げる物品。
9. 当ホテル内での使用を目的とした電化製品及び調理器具等。
10. その他、当ホテルが持ち込みを禁止せざるを得ないと判断したもの。
11. ホテルの許可なくホテル内のパブリックスペースで写真撮影をすること。
当ホテル内諸施設で撮影された写真やビデオ等を、SNSを含め、許可なく営業上の目的で公にすることはおやめください。法的措置の対象になることがあります。
12. 放歌高吟等の喧騒行為、異臭放散その他第三者に嫌悪感や迷惑を及ぼしたりする行為。
13. 賭博や風紀を乱すような行為、又は他のお客様の迷惑になるような言動。
14. 館内の諸設備及び諸物品の移動、加工、持ち出し、及び本来の用途以外の目的での使用。
15. 備品類・設置器具の持ち出しは禁止しております。破損・紛失が確認された場合はご宿泊者様に負担いただきます。
16. 携帯電話のご使用にあたり、適切でない場所での会話や大声での通話等、他のお客様に嫌悪感、迷惑を及ぼす行為。
17. 客室以外の場所での所持品の放置。
18. 指定された客用以外の施設への立ち入り。
19. 緊急事態あるいはやむを得ない事情が発生しない限り、非常階段等、お客様用以外の施設には立ち入らないでください。
20. 下着または半裸、全裸等で客室外に出ること。
21. 当ホテルが許可する施設以外から飲食物等の出前を取ること。
22. 客室での染毛・漂白剤等の使用。
23. 他のお客様への広告、宣伝物の配布、物品の販売、勧誘等。
24. 客室内でお香、アロマキャンドルなど焚く、大量に香水や芳香剤を振りまくなど著しく匂いが室内に残る行為。

25. その他当ホテル内での安全及び衛生の妨げとなる全ての行為。
26. 泥酔者は当ホテルの客室内のお風呂のご利用をお断りいたします。
27. 当ホテルの共用施設は、宿泊者専用となっております。部外者との面談、待ち合わせ等はフロントにお申し出ください。

8. 駐車場のご利用について

1. 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合・車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。駐車場内における車両、その付属装着物又は積載物の盗難、紛失又は毀損については一切責任を負いません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。
2. 駐車場は、シェアしていますので必ず、停めていただけると確約できるものではありません。
3. 原則として駐車できる時間帯は、最大午後4時から午前10時までの間です。午前10時から午後4時の間は、滞在の方であってもお停めいただくことは、できません。
4. 車種によっては、駐車場をご利用いただけない場合があります。周辺の有料駐車場を紹介いたしますが、ご自身の判断で、ご利用ください。
5. 当ホテルが管理していない駐車場（以下「周辺駐車場」という。）内における車両、その付属装着物又は積載物の盗難、紛失又は毀損については一切責任を負いません。
6. 当ホテルは、周辺駐車場の利用者が、周辺駐車場の他の利用者もしくはその他の人の行為又は周辺駐車場内に存在する車両又はその付属装着物もしくは積載物等に起因して被った損害、その他周辺駐車場で発生した事象に起因して被った損害について一切責任を負いません。

9. Wi-Fi 接続サービスご利用時の注意事項について

1. サービスご利用により、万一、ウィルス感染、情報消失、その他の損害が発生した場合、当ホテルでは一切の責任を負いかねます。
2. お客様の通信端末環境や回線の混雑状況により、通信速度の低下や繋がらない場合もございますので、予めご了承ください。
3. ご使用になるパソコンおよび、通信端末環境や各種設定に関して当ホテルでは一切のサポートはいたしかねます。

10. 喫煙について

1. 館内の決められた場所以外での喫煙はなさないでください。その他火災の原因になるような行為はなさないでください。
2. 禁煙の客室において喫煙（電子タバコ・加熱式タバコ含む）及び吸い殻等の持ち込みが確認された場合は、寝具・カーテン・壁紙等のクリーニング費用その他補修等にかかる費用として5万円を請求させていただきますので、ご了承ください。
3. 客室クリーニング期間に伴い販売機会損失が伴う場合は、その損害を賠償していただきます。
4. ホテルが定めた喫煙場所以外での喫煙によるホテルへの損害が確認された場合は、その損害を賠償していただきます。

11. 客室の清掃について

1. 当ホテルでは午前10時から午後12時までは客室清掃時間となりますので、連泊で宿泊者が在室の場合でも入室する場合がございます。
2. 午後12時以降は客室清掃業務が終了のため清掃はお受けできません。
3. 宿泊者が希望する場合であって清掃料金を支払ったときのほか、宿泊者から清掃は不要である旨のご要望をいただいていた場合であっても、施設管理上必要と認めるとき、衛生上の観点より、3日ごとに1回は客室の清掃を行わせていただくものとします。但し、当ホテルが必要と認める場合には、随時客室の清掃を行わせていただきます。
4. 前項の客室清掃について、宿泊者は、これを拒否できないものとします。

12. その他の注意事項

不可抗力以外の事由により建造物・家具・備品・ルームキーその他の物品を損傷・汚染または紛失された場合には、相当額を弁償していただくことがあります。

13. 地球環境保護のため、節電・節水にご協力をお願いいたします。

付則

この宿泊約款及び利用規則は、日本標準時 2021 年 4 月 1 日（以下、「適用開始日」と言います。）から適用します。

但し、適用開始日の前日までに既に成立していた宿泊契約については、旧宿泊約款及び利用規則を適用するものとします。

■客室の時間外使用による追加料金について

宿泊約款第 9 条 2 項に基づく追加料金は、下記のとおりとします。

なお、超過料金算定の基準となる金額（以下、「超過料金基準金額」といいます。）は、宿泊最終日の基本宿泊料金に消費税相当額を加算したものをいい、前延長料金算定の基準となる金額（以下、「前延長料金基準金額」という。）は、宿泊初日の基本宿泊料金に消費税相当額を加算したものをいいます。

1. 超過料金

- | | |
|------------------|---------------|
| ① 1 時間まで | 超過料金基準金額の 20% |
| ② 1 時間を超え 2 時間まで | 超過料金基準金額の 40% |
| ③ 2 時間を超え 3 時間まで | 超過料金基準金額の 60% |
| ④ 3 時間を超え 5 時間まで | 超過料金基準金額の 80% |
| ⑤ 5 時間を超えた場合 | 超過料金基準金額の全額 |

2. 前延長料金

- | | |
|--|----------------|
| ① 午後 1 時以降のチェックイン | 前延長料金基準金額の 45% |
| ② 午前 10 時以降午後 1 時になる前のチェックイン | 前延長料金基準金額の 85% |
| ③ 午前 10 時になる前のチェックイン | 前延長料金基準金額の全額 |